

平成26(2014)年 No.494

# 広報 6月号 のだ

ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>

E-mail [soumu@vill.noda.iwate.jp](mailto:soumu@vill.noda.iwate.jp)

ど  
ろ  
ん  
こ  
に  
な  
っ  
ち  
ゃ  
っ  
た

## 目次

- がれき処理完了..... 2～3
- 野田小学校運動会・野田中学校体育祭... 4～5
- 躍動(頑張る子どもたちを紹介)..... 6
- むらの話題..... 7～9
- 生涯学習コーナー.....10～11
- 村からのお知らせ.....12～13
- お知らせ・情報ステーション.....14～15
- 1歳になったよ..... 16

表紙 田んぼ体験事業 (関連ページ8)



※1

# 100年分の がれき処理完了

※1 村が処理する場合に想定される年数です

1695票で反対が132票賛成を上回り、受け入れへの反対を決めることとなりました。調査率は75.3%。たくさんの方々に受け入れについて考えていただきました。結果が出た後も、横須賀市の大楠漁業協同組合の皆さまが吉田横須賀市長に対し、漁具・魚網の受け入れについて、「住民投票の結果受け入れを撤回したと聞いている。海で生計を立てている同じ仲間としてできることを協力していきたい。ぜひ受け入れが実行されるよう積極的な働きかけを切に願う」という要望書を提出しました。最終的に住民の理解を得るまでには至りませんでした。が、神奈川県、横須賀市の方々が村のために悩み、考え抜いた結果です。がれき処理完了の背景にはたくさんの方の協力したいという思いと努力がありました。

■風評被害の影響  
がれきの広域処理でも問題とされた福島第1原子力発電所の事故により大気中に放出された放射性物質の影響。



ぷっくりとした肉厚のシイタケ

がれきの処理は全て完了しましたが、県内各地で農作物などに対する風評被害が続いています。

村では特用林産物である原木シイタケが影響を受けており、生産者によると原発事故前の販売価格に比べ半値ほどのことです。国が平成24年4月に定めた新基準は、一般食品で1kgあたり100ベクレル。5月分までの村の原木しただけの測定値は不検出から最高値でも27ベクレルと基準値未満となっており、安全性が確認されています。

村産業の元気が村の元気に繋がります。まずは積極的な地産地消で農家の人を応援しませんか。

がれきは決して「ごみ」ではありません。しかし、これから復興に向かい気持ちを整えるためにも、がれきの処理が完了したことは被災した一人ひとりにとって、村にとって前進の一步だと思えます。心豊かに安心して暮らせる野田村の実現に向け、ここから真の復興が始まります。



復旧・復興が進み笑顔が溢れる野田村へ…  
“野田村の太陽になろう”を掲げる  
野田中学校生徒会長 中村樹里さん

### ■真の復興に向けて

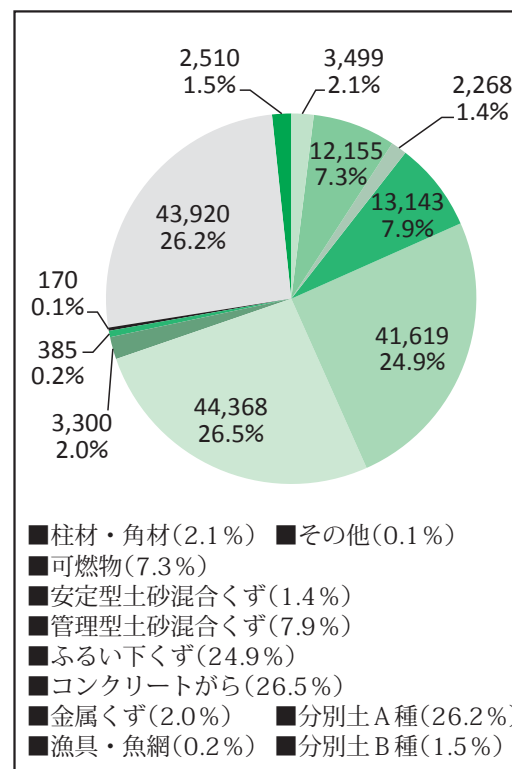
被災者の思い出や歴史が詰まったものたちが、突然流され壊されがれきとなりました。復興事業が着実に進む中、目に見えるところがれきがなくなったことで、悲しく辛い記憶が心のどこかでくすぶりが続いていた人もいたかもしれません。

災害廃棄物仮置き場の跡地整理が5月31日に完了したことをもって、東日本大震災大津波で発生したがれき16万7336トンの処理が全て完了しました。

平成23年5月に本格的な処理を開始してから約3年。この間に処理したがれきの量は、村で通常1年間で処理できる量と比較すると約100年分となります。

今回は、3年というスピードで処理が完了した背景と震災がもたらした影響の一端について取り上げます。

### 処理したがれきの内訳



■広域処理  
村のがれきを受け入れ、廃棄物処理にご協力いただいたのは、岩手県紫波町、青森県八戸市、三沢市、東通村、秋田県秋田市、横手市、由利本荘市、仙北市、大仙市、山形県米沢市、埼玉県日高市、熊谷市、横瀬町などの県内外の市町村。

県内で東日本大震災により発生した大量のがれきは、被災地だけでは処理が追い付かず、県では県外に処理を要請しました。

■がれき受け入れをめぐり揺れる自治体  
震災当初は多くの自治体から受け入れの声がありました。が、福島第1原子力発電所の事故の影響が色濃くなるにつれ、「放射能の風評被害により、影響を不安視する住民からの理解が得られない」などの理由から多くの自治体を受け入れに消極的にならざるを得ない状況がありました。

今回、がれきの受け入れに踏み切り、ご協力いただいた市町村でも、状況は同じです。秋田県では、反対運動が起るなど住民の強い不安の声もありましたが、佐竹敬久知事をはじめとする県の力強いリーダーシップと住民の皆さまへの丁寧な説明を繰り返して行っていたおかげで早期の受け入れを実現していただきました。

同様に、結果的に受け入れに至らなかった市町村でも、受け入れに向けてご尽力いただきました。

神奈川県横須賀市大楠地区では、受け入れに賛成する住民と反対する住民で意見が分かかれ、受け入れの賛否を問う住民意向調査が行われました。結果は賛成1563票、反対

最後の運動会は

一番楽しく笑顔で終わりたい!

赤組団長

なかむらりゅうき

中村琉暉くん(6年1組)

朝の練習が続いて大変だと感じることもありました。当日は、緊張していたけど必死に応援し、みんなからも「やらなきゃない!」という気持ちで伝わってきました。運動会を終えたときには、練習の成果を出し切ることができてやってきて良かったと思えました。取り組みを通してみんなをまとめることや成功させることの難しさを感じましたが、周りのみんなに背中を押してもらい、みんなのおかげでやりきることができました。本当に感謝しています。今回の経験で練習が成功に繋がることの楽しさを感じることができました。これからも大変なことにも一生懸命ぶつかっていききたいです。



絶対W優勝するぞーっ! おーっ!

## 野田小学校運動会

5月24日(土)、快晴の中野田小学校運動会が開催されました。各組の応援団長として、短い期間の中でみんなをまとめ、運動会を成功へと導いた2人のリーダーに話を聞いてきました。



今にも応援が聞こえてきそう

最後の運動会は

全力でやりきり成功させる!

白組団長

おのしょうま

小野聖真くん(6年1組)

人の前で話すことが苦手だったので、みんなの前で自信を持って話せるようになりたいと思い、立候補しました。当日は、今までの成果を出して絶対成功させよう!と一生懸命応援しました。みんなをまとめることは難しかったけど、自分のできる限りのことをしつかりやり遂げる!とできたと思います。「これから、今回の経験を活かして難しいと思えることにも挑戦していきたい、なりたい自分に近づいていきたいと思っています。」

周りのみんなは、良くなった点がある時には、良かったよと言ってくれ、みんながかけてくれる言葉にとても励まされました。感謝の気持ちを忘れずにこれからも友達たちと仲良くしていきたいです。



野田村のおいしいホタテになって走ります



友だちと全力疾走! ゴール!



赤系列長  
さわさと 沢里  
みき 樹

の姿を見てとても嬉しかったので、自分ひとりでは何もできなくて、みんなに支えてもらったので、本当に感謝しています。今度自分がみんなを支えたいと思います。

系列がいたから緑系列が頑張れたんだと思います。仲間や共に闘った赤系列のみんなへの感謝の気持ちを大切にして、これから生活していきたいと思っています。

野田村の太陽になろう  
(田中大成くん)

生徒会長の中村樹里さんは、

「地球を明るく照らすのも太陽だし、見えないところで月を輝かせるのも太陽です。時には雲に隠れて待つことも



迫力のタワー! 大成功!

あるけどどんな太陽でもいいから野田中の生徒一人ひとりが野田村を照らす太陽になれたら」と話します。

村を思う子どもたちの一生懸命な姿に胸が熱くなります。



イチニ! イチニ! 息ぴったり



笑顔がはじけます

自分が系列を引っ張り、オール優勝するぞ、という思いで系列長になりました。最初は、最後の体育祭にかけると3年生の思いと入学したばかりの1年生の思いに差があったけど、2、3年生のサポートで気持ちひとつに体育祭に向かうことができたと思います。当日は、みんなの勝ちたいという気持ちが溢れていて一人ひとりが全力で闘いました。結果は目標のオール優勝が叶わず、正直悔しかったです。でも、実際に競技をやってみて、勝利と関係なく楽しんだし、1、2年生も3年生を見て頑張っているのが分かりました。そ

1、2年生のときの先輩の姿に憧れて系列長になりました。初めは、指示が伝わらなかつたり、うまくまとめることができなかつたりしたけど、最後は自分についてきてくれて良かったです。



緑系列長  
たなかたいせい  
田中大成

## 野田中学校体育祭

5月17日(土)、強風にも負けず野田中学校体育祭が力強く開催されました。闘志を燃やして闘った系列長に話を聞きました。



新たな伝統を...野田中創作太鼓



魅せました! 野田小ソーラン2014



校長先生の好きな季節を予想します...夏!



全力で駆け抜けろ!



バーベキューコーナーで  
ウニなどを味わう観光客



旬のバフンウニ▷

## 春の様似の味覚を堪能 ～第5回さまにウニまつり～

第5回さまにウニまつりが、5月25日(日)に国道336号線沿いのエンルム市場で開催され、道内各地から集まった3千人を超える観光客が、旬の春ウニなど海の幸を楽しみました。

数量限定・一人1袋限りの殻つきバフンウニとムラサキウニの販売では、整理券配布時間前に長い列ができており、中には3時間前から並んでいる人もいました。

会場内のバーベキューコーナーでは生ウニ・焼きウニ、ツブ、貝、イチゴなど、地元の食材をはじめ、カニ汁やアラ汁をおいしそうに食べる観光客の姿が見られました。

## むらの話題

海と山を結ぶ血潮の路を歩く

### 塩の道を歩こう会、春の陣

5月26日に春の「塩の道を歩こう会」が快晴の中開催されました。参加者は村内外から集まった39人。

久慈市山根町上戸鎖地区からスタートし、野田村日形井地区にゴールする約5時間のルートでした。

和佐羅比神社から山頂までの急な斜面では苦しさから会話が減る一幕もありましたが、木々の間から通る爽やかな風も感じられ、すがすがしい山登りとなりました。和佐羅比山頂に辿り着くと、村役場付近の街並みまではっきりと見ることができ、参加者からは歓声が上がりました。



景色や草花を楽しみながら歩きます

### 普段見られない角度から事業の進捗状況を確認 復興事業現地説明会

5月18日、村民を対象とした復興事業の現地説明会が開催され、住民8人が参加しました。参加者はバスで事業の現場を回りながら城内地区・南浜地区の高台団地の防災集団移転促進事業や、上明内地区の木質バイオマス事業など主要12事業について説明を受けました。

現地を巡った参加者は、「土地の区画がきれいに整備されているところでは、団地の完成がイメージできて良かった」など復興に向けた事業の進捗をよく実感していました。



都市公園事業などについて説明を受ける参加者

大会を終えて、今後の意気込みを  
聞きました!



優しい笑顔で熱い思いを話してくれた  
久慈工業高等学校3年の土内くん

第49回県記録会兼県春季選手権大会  
重量挙げ男子69キログラム級

つちない ひろとし  
土内 嘉理 くん

優勝

今大会は、インターハイ出場を目指して戦いました。監督の持つ大会記録を越え、新記録を樹立して優勝できたことは嬉しかったのですが、大会2日前に親指をケガしてしまい、いつもどおりの力を発揮できなかったことが悔しいです。でも、その時の自分のできる限りの力を発揮し、インターハイ出場を掴み取ることができました。

2年生で初めて出場したインターハイではたくさんの素晴らしい選手に出会いました。自分もあの時憧れた選手のように選手に選ばれなかった人の分も自分の持てる力を尽くして記録に挑み、上位入賞を目指します。

# 躍動

野田村で輝くがんばる子どもたちをクローズアップ

## 第9回久慈市長杯争奪柔道大会

大会の感想を聞いてきました!

小学1・2年の部

- 1位 次嘉 大海くん …1位になって気持ちよかった。また1位をとりたいです。(左下写真の左)
- 3位 土内 由羅くん …嬉しかった。練習も楽しいです。次は2位を目指したいです。(左下写真左から2番目)

小学3・4年の部

- 1位 山田 煌晟くん …1回戦めで焦ってしまったことが反省点。まるちゃん杯などで1回でもいいから勝ちたいです。(左下写真の右から2番目)

小学5・6年の部

- 2位 太田 陽紀くん …決戦ではスタミナ不足だった。悔しい。体力をつけて、次は優勝を狙います。(左下写真の右)

中学1年の部

- 2位 沢里 頼くん …1位を狙っていたので悔しかった。パワーをつけて重量級にも通用するように頑張ります。

中学3年の部

- 3位 沢里 樹くん …嬉しかったが、悔しさもあった。もっと上を目指して頑張りたいです。



▲必死に食らいつく  
沢里頼くん



◀喜びのガッツポーズ!



◀真剣な表情で練習に打ち込む沢里樹くん

### 野田村消防団特別点検

1日、村山村広場を主会場として平成26年度野田村消防団特別点検が行われました。当日の出動人員は、消防団員140名、婦人消防協力隊員20名、ポンプ車3台、積載車10台。団員たちは雲一つない晴れわたった青空の下、消防力の向上のため訓練に精を出しました。

今回の特別点検では、林野火災が葛巻町や二戸市など県内各地で発生したことから、当初予定していた防災ヘリによる「上空偵察訓練」および「空中消火訓練」を実施することができませんでしたが、規律訓練やラッパ吹奏訓練、ポンプ操法訓練のほか、山林での火災を想定した「林野火災防ぎょ訓練」を行い、さらなる技術の向上にむけ汗を流しました。



- 1 愛宕町・横町通りで行われた分列行進
- 2 婦人消防協力隊によるAEDを利用した心肺蘇生法訓練
- 3 村山村広場南側山林での林野火災防ぎょ訓練
- 4 小型ポンプによるポンプ操法訓練(第2分団)

### ねえねえ！ぼくたち、わたしたち、むし歯なかったよ！

5月9日に村総合センターで1歳6カ月、3歳児健診が行われ、3歳児の中で7人の子どもたちがむし歯ゼロでした。そんな子どもたちにお母さんからエールが届いています。(写真の順番でコメントが並んでいます) これからも健康なピカピカの歯を目指そうね！

松場健吾くん(門前小路) 仕上げ磨きをこれから頑張ろうね！

小野寺隆真くん(旭町) お兄ちゃんと一緒に毎日ハミガキ頑張ろうね！

前川悠貴くん(上明内)写真左 お菓子も大好きだけど歯みがきもがんばろうね！



沢里仁くん(中新山) ムシばい菌をやっつけようね！

小野寺杏楠ちゃん(下明内) これからも歯みがき頑張ろうね！

前川星奈ちゃん(上明内) 仕上げみがき大嫌いだけどこれからも頑張ろうね！

清水川美羽ちゃん(港)写真右 これからも一緒に歯磨き頑張ろうね！

### 照りつける太陽のもとでプローストッ！（乾杯！） ベアレンビアフェスタ in 野田村 2014

5月11日、村愛宕参道広場を会場に株式会社ベアレン醸造所が主催するビアフェスタが盛大に開催されました。同社と村は、年間を通してホタテやのだ塩を紹介していただいていることなどで繋がりがあり、今回で2回目の開催となりました。盛岡からのシャトルバスも運行されイベントの来場者は村内外を合わせて約800人となり、ビールを囲んで楽しいひと時を共有しました。中には、昨年のイベントで手に入れた野田村オリジナルジョッキを片手に訪れる人も多く見られました。当日は母の日ということで、カーネーションがプレゼントされたほか、会場では分煙やゴミの持ち帰り、グラスの持参など環境に配慮した取り組みも呼びかけられ、来場者の協力もあって、笑顔が溢れる気持ちのよいイベントとなりました。



(株)ベアレン醸造所専務の嶋田さん(写真左)の掛け声で乾杯！

運営には村内の事業者や村の有志も参画。準備から一体的に取り組みました。今後もみんなが気軽に集えるイベントが継続し、1年の楽しみとして定着していくと良いですね。

### 第1回田んぼ体験事業 わくわく！田植え体験

田んぼ体験事業による田植え体験が5月28日に野田村立野田小学校付近の水田で行われました。昔ながらの手植えに挑戦したのは、野田小学校4年生31人。なかなか外で裸足になる機会がない児童らは素足で触れる草や土の感触を楽しみながら田植えを行いました。

植えた稲の品種は“かぐやもち”で、秋には収穫し自分たちが育てたお米で餅を作る予定です。体験を終えて感想を述べた高橋朱里さんは、「お米一粒も無駄にせず大切に食べるようにしたい」と食べ物大切さをあらためて感じた様子でした。



一生懸命丁寧に植えています



田んぼの両脇から植えていきました



田に足が取られて進むのも一苦労

## 岡崎クエストLC子供交流会 子供交流事業で石垣島に行ってきました!



充実した楽しい4日間でした!  
 写真中央の児童左から小野寺菜々花さん6年、  
 小野寺夢佳さん5年、三ヶ森秀典さん5年

震災後、色々ご支援頂いた縁で、愛知県岡崎市の岡崎クエストライオンズクラブ(会長 北林善蔵)様より野田村の子供たちが沖縄県石垣島に招待されました。南国の豊かな自然や、環境と文化の違いを感じ取り、この体験が将来の糧となることを目的として、5月3日から3泊4日の離島体験に3名の児童が行ってきました。

沖縄県の八重山ライオンズクラブ様の協力もあり、児童達は昼にはカヌー体験などでのカラフルな魚とサンゴ礁の出会いに感動し、夜には蛍や星の観察をしました。また、石垣島伝統のミンサー織り体験やマングローブ探索の自然体験は一生の宝物になりました。

## 悲願!! 8年ぶりの優勝!! 第25回野田村長杯争奪ゲートボール大会

5月18日、村ゲートボール場で第25回野田村長杯争奪ゲートボール大会が開催され、村内各地区から8チーム、約40人が参加しました。

試合は2つのグループで予選リーグを行い、上位4チームで順位決定戦を行いました。試合は、参加者全員が真剣にプレーをしながらも、時には1打1打に笑いや歓声が上がリ、終始和やかな雰囲気で行われました。

決勝は、前田小路Bと泉沢の対戦となり、前田小路Bが優勝を果たしました。



前田小路は8年ぶりの優勝! やりました!

## ナイスプレーで勝ちました! 第28回壮年ソフトボール大会

今年度の村民体育大会の競技種目の中で最初の種目となる第28回壮年ソフトボール大会が5月25日、山村広場で開催され、村内各地区の8チーム、約120人が参加しました。

試合はトーナメント戦で行われ、晴れ晴れとした天気の中で、白熱した試合が繰り広げられました。選手たちは、声をかけあいながら楽しくプレーをしたり、ヒットが出るたびに大きな歓声上がるなど、終始盛り上りを見せていました。

決勝戦は、城内上と明内・横合の対戦となり22対1で城内上が見事優勝しました。



今大会で城内上は8本もホームランを打ちました! 見事なVです!

## 目指せ! 未来の銀次選手!! 楽天イーグルスによる被災地児童野球観戦招待

5月18日に県営球場で行われたプロ野球パ・リーグ公式戦「楽天-西武」で、本村から小学生・保護者合わせて53人が観戦しました。この試合は、株式会社楽天野球団による震災の復興支援活動「がんばろう東北」の一環として実施され、野田村と普代村の小学生が招待されました。

試合開始前、子ども達は普代村出身の銀次選手との記念撮影や西武ライオンズ伊原春樹監督への花束贈呈、「スターティングキッズ」として村から5人の児童が選ばれ、守備につく楽天の選手を出迎え、サインボールをもらうイベントに参加しました。

ユニフォーム、キャップなどの応援グッズもプレゼントされ、子ども達にとって一生の思い出となりました。結果は2対12で楽天イーグルスが負けましたが、選手の臨場感あふれるプレーを子ども達は目に焼きつけていました。

花束贈呈にスターティングキッズ!  
 いい思い出になったね!  
 手前左から、中村琉暉くん、小野慎  
 太くん、小野聖真くん、北田楓真くん、  
 外浦義輝くん、田中琉心くん



## 北海道と岩手を結ぶ民族芸能 民族歌舞団「こぶし座」公演会

5月26日に生涯学習センターで北海道の民族歌舞団「こぶし座」による公演会が開催されました。「こぶし座」は、昨年からの被災地支援として公演をして頂いています。当日は約50人の村民が会場に訪れ、岩手の「三本柳さんさ踊り」や北海道の町に伝わる郷土芸能「江良杵振り舞」、昔ながらの手作業による米作りを表現した「豊年こいこい」などがリズムカルな太鼓と笛の音色に歌声を合わせて披露されました。

来場者は、手拍子をしたり一緒に歌を唄ったり、昔の手遊びにも挑戦し、会場は終始大盛り上がりで楽しい時間を過ごしていました。



息の合った愉快的な「豊年こいこい」♪  
 会場も大盛り上がりでした

## 7月のおはなし会

図書館ボランティア「あっぷっぷ」による読み聞かせの会です。読み聞かせのほかにも手遊びやうた遊びなど楽しく活動しています。お気軽にお越しください。



- 日時 7月19日(土) 14:00~
- 場所 村図書館内 児童室



読み聞かせの様子

岩手考古学会 第46回研究大会(野田大会) 共催：野田村教育委員会

## 「北三陸の蝦夷・蕨手刀」

平成25年、野田村平清水川遺跡の復興関連発掘調査で蕨手刀が出土しました。この刀を基軸にして、北三陸の蝦夷世界、蕨手刀について検討を行います。

岩手県域の報告に加え、県の範囲を超えた北方世界も視野に入れ、北海道、青森県を研究フィールドとする岩手考古学会会員からも報告を行う構成です。

一般の方の聴講も大歓迎ですので、ぜひお越しください。

- 日時 7月26日(土) 13:00~17:30
- 会場 野田村生涯学習センター
- 資料代 500円(予定価格)
- 問い合わせ 岩手考古学会事務局 ☎019・661・2831

## ごみの回収状況

平成25年度に村から出たごみの量をお知らせします。

	25年度(t)	24年度(t)	増減率(%)
可燃ごみ	1,517.37	1,678.34	▲9.59
不燃ごみ	78.64	79.45	▲1.02
資源ごみ	113.67	102.05	11.39
合計	1,709.68	1,859.84	▲8.07

昨年10月からスタートしたプラスチック製容器包装の分別は、皆さまのご協力のおかげで7.1tの回収量となり、可燃ごみ・不燃ごみの量が減少しました。

しかし、回収されたものの2割は汚れが残っていたために燃えるごみになっています。資源としてきちんと活かすために、正しい分別をお願いします。

- 問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927

## 災害義援金の受け入れ状況について

村にいただいた義援金についてお知らせします。

皆さまからの暖かいご支援、ありがとうございます。

受入期間	件数(件)	金額(円)
平成26年4月1日~30日	3	70,000
平成26年5月1日~31日	4	50,021
これまでの総数	1,245	105,609,102

## 文書配布日を変更します

毎週金曜日に行っている文書配布について、7月から第1金曜日の配布は行いませんので、ご協力をお願いします。 ■問い合わせ 総務課 ☎78・2111

## のんちゃんネット専用子機の販売について

離れた場所で通話ができる子機を販売しています。

※テレビ電話やのんちゃんネットの情報を見ることはできません。

■価格 9,600円(税込) ※別途振込手数料が必要です

■購入方法

Step1 電話で申し込み



まずは電話で申し込む

Step2 代金の振り込み



代金を指定口座に振り込む

Step3 受け取り



役場で子機を受け取る

■問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2963

## 木造住宅の耐震診断・改修の相談について

村では、木造住宅の耐震診断・改修を行う方への補助事業を実施します。耐震化をお考えの方は、地域整備課にご相談ください。

### 耐震診断

■対象住宅

- ①昭和56年5月末以前に着工した1戸建て住宅
- ②在来軸組工法で建築した木造2階建て以下の住宅
- ③過去に耐震診断を受けていない住宅
- ④東日本大震災津波の被害を受けていない住宅

■耐震診断にかかる費用 1件あたり 3,000円(予定)

■募集件数 5件(先着順となります)

■必要書類

申込書、固定資産税課税明細書の写しなど

### 耐震改修

■対象住宅

上記の耐震診断を受け、判定値が1.0未満と診断された住宅

■助成額 対象経費の2分の1以内で限度額60万円(予定)

■募集件数 1件(先着順となります)

■必要書類

申込書、固定資産税課税明細書の写し、耐震診断結果報告書、耐震改修工事計画書など

■問い合わせ  
地域整備課  
☎78・2932





**戸籍の窓口**

5月受け付け分（敬称略）

- ★お誕生おめでとう
- |            |     |
|------------|-----|
| 上川 心(将紀・綾) | 玉川  |
| 種綿 正博      | 種綿  |
| 山館 亜希      | 洋野町 |
- ご冥福を祈ります
- |               |      |
|---------------|------|
| 大沢 千加子 (55)   | 中平   |
| 山田 重雄 (80)    | 広内   |
| 澤口 敬一 (54)    | 門前小路 |
| 内野澤 兼次郎 (100) | 下安家  |
| 中居 タカ (82)    | 下明内  |

**人の動き**

男	2,183人 (-7)
女	2,334人 (-2)
計	4,517人 (-9)
世帯数	1,649世帯 (+1)

(人口、世帯数は外国人を含む)

○村内の交通事故	人身事故 0件	物損事故 2件
○救急車出動件数	19件 (うち村外 8件)	
○飲酒運転検挙者数	0人	

**駐在所だより**

☆夏休みにおける少年の非行防止

夏休みは、解放感などから気が緩み、非行に走ったり犯罪に巻き込まれたりする危険性が高まります。

夏休み期間中、家庭・地域での子どもたちへの目配り・気配りを忘れず、皆で子どもたちを見守り、非行や犯罪被害の未然防止に努めましょう。

■問い合わせ 野田駐在所 ☎78・2161

ほっとといき

■野田小学校の運動会、野田中学校の体育祭にお邪魔してきました。■十数年ぶりの母校は懐かしさとともにいつも遊んでいた遊具が変わっていたりして時の流れも感じました。■子どもたちは、一人ひとりが自分の力を出し切ろうと一生懸命に取り組んでいてとても感動しました。■野田村の大切な子どもたちをこれからもみんなで応援しましょう!

**お達者サポーターを募集します**

野田村地域包括支援センターでは、平成26年度介護予防事業ボランティア「お達者サポーター」を募集します。

募集期間 6月23日(月)まで

応募資格 村内在住の方

活動内容 各種介護予防事業でのお手伝い、心身の健康や介護に関する研修

活動回数 月2回程度 平日のみ

■応募・問い合わせ

野田村地域包括支援センター

☎ 78・3310

**「学校へ行こう」週間のお知らせ**

岩手県立久慈拓陽支援学校では、開かれた学校づくりの一環として、日頃の授業やささまざまな教育活動を公開します。

期間 7月14日(月)～18日(金)

9:00～15:00

場所 岩手県立久慈拓陽支援学校

対象 見学を希望する方などなでも  
内容 校舎・寄宿舎見学、授業参観  
※案内と説明が必要な方は事前にお電話ください。

■問い合わせ

岩手県立久慈拓陽支援学校

☎ 58・3004 (担当 高橋)

**自動車事故被害者の救済制度のお知らせ**

自動車事故で重度の後遺症が残った方や、亡くなられた方（加害者・被害者を問わず）のご家族を救済するための制度をお知らせします。

○交通遺児等育成資金貸付制度（無利子貸付）

貸付金額 一時金 155,000円

月々 20,000円

**貸付要件**

市町村民税非課税または均等割のみ課税など

対象者

0歳から中学3年生までの子ども  
返還方法

割賦による20年以内の均等払い（進学する場合は返還の猶予あり）

○介護料支給制度

受給資格 自動車事故により、重度の後遺障害が残ったため、常時または随時介護を必要とする方

支給額

月額 29,290円～136,880円

（障害の程度、介護に要する費用に応じて支給）

■申し込み・問い合わせ

自動車事故対策機構 岩手支所

☎ 019・652・5101

**踏み出そうポジティブ・アクション～男女ともに力を発揮する企業が未来を担う～**

ポジティブ・アクション（男女労働者間の事実上の格差解消に向けた取組）を始めましょう。学生も、投資家も消費者も企業の女性の活躍状況に注目する時代に入っています。

性別を理由とする差別や、妊娠・出産などを理由に女性労働者を解雇したり、契約更新をしなかったりすることなどは男女雇用機会均等法で禁止されています。都道府県労働局雇用均等室ではそれらに関する相談に応じています。相談は匿名かつ無料となっておりますので、雇用均等室までご相談ください。

■問い合わせ

岩手労働局雇用均等室

☎ 019・604・3010

**セクシュアルハラスメント、パワーハラスメントなど職場のストレスによる精神障害の労災請求に関する相談について**

臨床心理士の資格を持った担当者が相談に応じます。

日時 毎月第1・第4木曜日

9:00～12:00

場所 盛岡第2合同庁舎5階

岩手労働局労災補償課

※事前の連絡をお願いします

■問い合わせ

岩手労働局労働基準部労災補償課

☎ 019・604・3009

または、最寄りの労働基準監督署

**6月は土砂災害防止月間です**

土砂災害とは、主に大雨や地震などが引き金となって発生する、土石流・がけ崩れ・地すべり等の自然災害です。

**防止月間を期に、災害から身を守るための対策について考えましょう。新規高等学校卒業者の求人受理が開始となります**

平成27年3月新規高等学校卒業予定者に対する求人の受付が6月20日(金)より開始されます。

より良い人材の確保のため、早期の求人申し込みをお願いします。

■申し込み・問い合わせ

ハローワーク久慈 学卒担当

☎ 53・3374

**国立宮古海上技術短期大学校オープンキャンパスが開催されます**

平成27年度新入生募集活動を開始しています。

○体験型オープンキャンパス

7月5日(土)、26日(土)、9月6日(土)

■問い合わせ 国立宮古海上技術短期大学校教務課 ☎0193・62・5316

**ハイ！年金です 年金受給額が改定されました**

公的年金の年金額は、物価・賃金の変動に応じて年度ごとに改定されます。現在の年金額は本来想定している額に比べ1.5%高い水準で支払われているため、段階的に年金額を引き下げています。平成26年4月分からはマイナス0.7%となります。

なお、改定後の年金額については、平成26年6月（4月分・5月分）支給からとなりますので、ご了承ください。

■問い合わせ

二戸年金事務所

☎ 0195・23・4111（自動音声）

村民福祉課

☎ 78・2928（直通）

**広報クイズ**

野田の塩とうふが5人に当たる!



今月の広報を読んでクイズにお答えください。

Q 小学4年生が手植えたお米の品種はなに?  
①ももたろうもち ②かぐやもち ③しりもち

■応募方法

はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて次の住所に送ってください。

〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14

総務課 広報クイズ担当

■応募期限 7月4日(金)

■先月号の答え ①サケ

■先月号の当選者

米田麗乃さん、佐々木謙成さん、久保羽咲さん

**お詫びと訂正**

広報のだ5月号11頁、戸籍の窓口のお誕生おめでとうで紹介した外浦穂音さんを「しづね」と紹介しましたが、「しづね」さんの間違いでした。

お詫びして訂正いたします。

この道60余年

**(有) 櫻庭石材店**

復元工事の  
復興  
復興  
復興  
復興  
復興  
復興

戒名入れ、墓所工事一式、  
記念碑、基礎工事など

野田村新山33-11-5 TEL/FAX 0194-78-3164(自宅兼事務所)  
TEL 0194-78-2402(会社工場)

**ごきげんよう!!**

Beauty Salon **セキモト**

九戸郡野田村大字野田28-12-7  
TEL 0194-78-2475

衣替えの季節となりました  
梅雨の時期を迎えるため  
髪を整えておきませんか?  
お待ちしております

**果肉たっぷりソフトクリーム!**  
ジュースも

～20種類が勢ぞろい～  
ぜひお立ち寄りください

**パティオムラタ**

玉川 5-75-3 TEL 78-2845 FAX 78-2898

**「復興！七福スタンプ抽選会」のご案内**

★参加方法★  
満点台紙は右上の住所・氏名欄にご記入の上ご利用ください。  
加盟店から集められた満点台紙の右上の住所・氏名欄を抽選券として3ヶ月に1回、厳正なる抽選会を行っております。  
応募の中から3千円分の商品券が10名様に当たります。  
あなたも是非、集めて、貼って、使って 抽選会にご参加下さい。

お買物は野田村スタンプ会加盟店をご利用下さい。事務局 ☎78-2012

《当選者の皆様へ》  
当選者のお名前を「のだ広報」にて発表させていただきます事をご了解下さい。  
なお、「商品券」には使用期限（6ヶ月）がございますので、事務局/野田村商工会からお早めにお受け取りになり期限内にご利用下さい!



# 1歳になったよ!



明内永世さん・舞さん 二男  
(お兄ちゃんから)

早くいっしょにお外で遊ぼうね♡



みょうない  
明内 永采くん (下明内)

## みんなの声 イラストコーナー

いつもたくさんイラストをありがとうございます!  
これからも素敵なイラストやちょっとしたつぶやきなど...どんどん紹介していきたく思いますので、みなさんからの投稿をお待ちしています!



①女の子の笑顔がとってもかわいいね!

佐々木望結さん(下明内・5歳)



①な・な・なめくこく・さくらちゃんはどのなめくが好き?

吉田さくらさん(横町・7歳)



①運動会みんながんばってたね!

米田麗乃さん(北区・7歳)



①ピカチュウと一緒に旅してみたいなあ...

佐々木謙成くん(下明内・7歳)



①めがキラキラしてて明日薬ちゃんみたいだね♡

松本明日葉さん(門前小路・9歳)



①かわいいくまさんがいっぱいキラキラのペンで書いてくれてありがとう!

久保羽咲さん(下新山・7歳)

—頑張っていることは  
柔道です。毎週月・水・金の3日間、小学生と中学生に柔道を教えています。みんな反応が良いのでとても嬉しいです。  
—休日のお過ごし方は  
とにかく出かけます!休みの日の前日は友だちと飲み明かします!  
—ささやかな喜びは

—自分の性格は  
友だちには見た目とつきにくそうだけど仲良くなると深くハマる...と言われます。(笑)  
—野田でお気に入りの場所は  
米田地区です。なんかほっとします。  
—野田村について  
復興も進んで、若い人の力も増えていて...活気がある村になればいいと思います。  
—言い残したことは  
家電がすごく好きなんです!家電で知りたいことがあったらいつでも聞いてください!

—お仕事は  
4月から野田村の農協で野菜の集出荷の仕事をしています。  
—趣味は

洗車した時に晴れてくれると嬉しいですね。在学中に帰省した時には、思いつきで横浜までドライブしたこともあります。



### のだんちゅ ~野田人~

きただ なおと  
北田 直人さん — 23歳・本町